



すてっぴ あっぴ



3年生になって。

臨時休業期間に書いて、提出をしてもらった作文「3年生になって」を紹介します。思ったよりも遅いスタートではありますが、休業期間中に思ったことをこれからの生活に活かしていきますように。

新型コロナウイルスの感染拡大で学校が休みになって、すごくがっかりしています。一番ショックだったことが、総体がなくなってしまったことです。聞いた時はびっくりして、前の大会で良い結果が出せなくて次があると思っていたら、このようなことになってしまいショックでした。高校でもテニスをするので、高校では思いっきりテニスがしたいです。

勉強面では、受験が近くなって少しあわてています。この前まで2年生だったのに、今は3年生です。しっかり学校で学んだことは、家で復習をして同じ問題をしていくことが大事だと思いました。自分の中ではこの休校をチャンスだと思っていて、皆との勉強の差に追いつけるのではないかと考えています。でも、自分がしっかりやらないと皆に追いつけないから、一生懸命追いつけるように努力したいです。

今、友達にも会えないし、遊べなくて、家で勉強したり、ゲームやテレビを見ていて早く学校にも行きたいし、友達ともしゃべりたいと思っています。学校が再開したら多分、すごいペースで勉強が進んでいくと思います。しっかりとついていけるように今のうちに予習などをしていきたいです。(1組)

着慣れた制服、歩き慣れた通学路。私は、中学3年生になりました。ふと考えると中学校生活は長いようで短いんだと思います。3回目の新しいクラスで皆と楽しく過ごすとは私は春休みかんがえていました。ですが、休校も延長となり、新学期は思うようにはいきませんでした。けれど、この休校もめったにないことだし、プラスに考えて過ごせたとおもいます。私が3年生になってがんばりたいことは、「自分を変える」ということです。3年生は、中学校最後の学年であり、受験生です。今までの自分では高校生になれないと思ったので、この1年間で大きく変えられたらいいなと思っています。

まず、受験生なので学習時間を増やしたいです。今までは、宿題をして終わりという生活で、宿題以外の勉強をあまりしていませんでした。だから、受験生という自覚をもって宿題以外の学習時間を増やしていきます。あと、今までよりも授業を苦手教科でも意欲をもって受けたいと思います。2つ目は、ささいなことだけれど、早起きです。今までの私は寝られる最大限の時間まで寝ていました。そして、ギリギリの時間に家を出るという生活をしていました。けれど、朝ゆっくりと用意ができるぐらいの時間に起きられるように頑張りたいと思います。1、2年生の時は、「この高校にしよう」とか「受験までまだ時間がある」などと思っていました。けれど、今思うと、進路もとっても迷ってしまいます。これからの限られた時間をどう使うかで進路が決まると思うので、無駄なじかんを減らして1日1日を大切に過ごしていきたいです。(1組)

私は3年生になって、受験生になり少し緊張してきています。勉強を頑張ろうと思っていましたが、新型コロナウイルスのせいで学校が休校になってしまい、授業を受けることができなくなってしまいました。家だけの勉強ではなかなかやる気が出なくて、焦っています。いつまで休校なのかわからないので、勉強に遅れてしまったらどうしようと、とても不安に思います。部活動でも大事な試合が2つも中止になってしまい、とてもショックです。まだ3年生らしいことが1つもできていないので、あまり3年生になったという自覚がなくて、本当にこのままでいいのかなととても不安に思います。早く実感できるようになりたいです。でも、この休業期間中に頑張った子とそうでない子とではとても差がつくと思うのでがんばりたいと思います。授業ではまだ習っていない新しい単元が課題に出ていて問題を解いて、改めて授業の大切さを感じることができました。

また、最上級生なので、下級生のお手本となるようにしたいと思います。3年生最後の宿泊行事、修学旅行が延期になってしまってとてもショックを受けました。本来修学旅行へ行っていたはずの日が休業期間になってしまって悲しいです。修学旅行が中止になってしまうということだけは嫌だなと思います。休業期間中にできる勉強や運動を頑張ろうと思います。不安なことはあるけれど、一生懸命頑張りたいです。(2組)

僕は3年生になりたくないと思っていました。受験勉強をしないといけないからです。これは2年生の終わりくらいまでの話で今は違います。とても複雑な気持ちです。

僕はゲームが大好きで、1年生も2年生もゲームをしてばかりでした。ゲームをしながら、ふと思いました。「3年になったらゲームできないんじゃない!?」と。ですが、ヤツが日本にきました。そう、コロナウイルスです。突然の長期休暇をもらった僕は、最初の方、勉強は最低限の量、運動も最低限の量をしていました。日に日に知力と体力が衰えていき、結果的に長期休暇は僕にとって不幸なものでした。このままでは受験に勝てるのかと心配になってきました。僕はまだ進路も決めておらず、とてもピンチです。

僕は様々なことを感じました。学校へ行かなくていいという「解放感」、コロナにかかるかもしれないという「恐怖」、課題から逃げられない「絶望感」、まだ決まっていない進路への「不安」…心が広がったり狭くなったりと、精神がやられてしまいそうです。終息が待ち遠しく、外へ出たいです。今、できることを尽くし、勉強に励み、受験でも勝ち、明るい人生をこれから作りたいです。そういう意味では、人生初の受験である、高校受験に向け、対策・勉強をしたいです。

(2組)

私は今、正直3年生になった実感がありません。今までは先輩がいての中学校生活だったからです。また、不安なことがたくさんあります。一つは進路のことです。今、特に行きたい学校、なりたい職業がないです。だけど、友達は「〇〇高校に行きたい」とか学校を調べ始めたりしていました。二つ目は部活動のことです。今の時期、コロナウイルスによって休校が続いています。そんな中、もちろん部活動やクラブチームの練習もできていません。だから、総体で実力が発揮できるかわからないし、そもそも総体があるかわからないことも不安です。

でも、頑張りたいこともたくさんあります。一つ目は委員会です。去年、前期と後期どちらも委員会に入っていました。前期は給食委員、後期は学年委員でした。どちらもとてもやりがいを感じました。学年委員会では、人前で発表することが増えて、自分に自信を持つことができました。二つ目は勉強です。今年が受験生です。勉強はしたくないじゃなくて、やらないといけないにかわります。そんな中でちゃんと頭の中に内容が入るように計画的に取り組みたいと思います。この1年、不安なことは前向きなことに、がんばりたいことは自分の長所に変えます。そして、最高学年として、後輩の手本となるような行動をし、卒業式を笑顔で迎えらるようになります。

(2組)

私は進級したという実感が例年よりも湧かないまま、教室に入った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、久しぶりに会えた友達との会話もあまりできない。急に終わってしまった2年生のクラスの人たちともまだたくさんしゃべりたかったが、新しいクラスの発表があり、一階へ移動した。その後も、周りの人と殆ど話すことのできないまま、あっという間に学校は終わった。3年生の初日はあまりにも呆気なく短いと感じた。

3年生は中学校最後の年だ。普通なら最後の行事、最後の何かをかみしめながら過ごせただろうか。でも、今年はその機会さえ奪われてしまうかもしれない。当たり前を失って初めて大切さに気づくということが今はよくわかる。受験だってそうだ。オープンスクールや英語検定、もちろん授業も既に影響が出ている。だから、自分ができることをしっかりとやらなければならない。3年生は最初思っていたものよりもしなければいけないこと、逆に今はしてはいけないことも増えた。長期休業だということに外にもあまり出られない。できることは限られているのだから、できることからしなければならぬと思う。自分がうつらないために、他人にうつさないために、三密を避けたり、適度な運動をしたり。この期間少しでも意味のあるものにするために、自分なりにがんばろうと思う。

部活動も、今年が最後だ。演奏会が既にいくつか中止になっている。この先もどんどん減っていくのか。コンクールも本当に様々なところから大勢が集まる。もしかしたら、去年のコンクールが最後になってしまうのだろうか。そうならないで、と願う。

新型コロナウイルスの初発症例が確認されたのはまだ11月だった。季節をまたぎ、初夏になろうとしている。3年生は想像よりもはるかに大変な年になりそうだ。来年の自分が笑っていられるように、今できることをできるだけしたい。(3組)

中学3年生のスタートは、歴史的にも残るだろう大問題から幕が開けた。新型コロナウイルスという目に見えないものとの戦い。いつまで続くかもわからない。今までの日常生活が一変してしまった。中学校生活最後の一番大事な時期に、まさかこんな事になるなんて…。誰も予想していない事態だった。本当に、毎日、毎日、色々な不安が押し寄せる。

僕たち3年生は、受験生。勉強は止まったまま。テストもなし。いったいどうなるんだろう。もちろん、自分で考えて進めていくしかない。いつ授業が再開されるのかわからないが、その時までには自分ができることをやっていくしかない。

部活動も停止。試合もなく、練習さえも出来ない。このまま引退で終わってしまうのか…。僕たちは公式戦でまだ1勝もできていない。必ず1勝を、と練習をかさねていた。「今度こそ絶対に勝つ。」そう思っていた矢先の出来事だ。部活動再開の日が待ち遠しいが、延長ばかり。今は体力を落とさないよう、自主トレや公園で体づくりをしている。バスケットボールは、チーム戦なので早く皆と練習がしたい。



本当に今は、自分にできることを一生懸命やるしかない。こんな時だからこそ、目標を持ち前向きにがんばっていきたい。楽しみにしていた行事もどうなるかわからない。皆との思い出が減ってしまうかもしれないのは、残念だ。そのかわり出来るものは、全力で取り組み良いものになりたい。

この機会に今までの自分に向き合い、見つめ直すチャンスだ。プラスの部分はそのまま伸ばし、マイナスの部分を変えていきたいと思う。3年生を最高の自分で過ごせるように。

(3組)

私は正直まだ、3年生という実感がなく、2年生气分です。受験生としての自覚もなく、臨時休校をただ、ただ過ごしていました。でもお姉ちゃんから入試の過去問や高校のパンフレットをもらったおかげで気づかされたこともたくさんあります。

3年生になってやりたいことは、3つあります。1つ目は部活動です。新型コロナウイルスの影響でただでさえ短い3年生の部活動がさらに短くなりました。だからこそ、バレー部の皆と過ごす時間をもっと大切にしていかなければいけないと思いました。今の2年生には迷惑ばかりかけて、なかなか上へ導けませんでした。古谷先生がいつも言っている「総体では誰だって勝ちたいと思っている。本気だ。」と。だからこそ、今のままではダメなのでもっと頑張りたいと思っています。勝って皆を、先生を上へ連れていきたいです。

2つ目は友達です。これから先、受験や部活動でたくさんの壁にぶつかり、辛い思いをします。そんな友達を助けたいと思います。私が辛い時の心のよりどころが友達なので、助け合いをしたいと思います。

3つ目は、勉強です。受験生というステージに立った今、前のような勉強ではいけないので、人一倍努力したいと思います。そのために自分に合った勉強方法を探して、頑張りたいと思います。どの高校へ行っても楽しい高校生活にはなると思います。でも、自分にしかできないこと、自分がしたいことを見つけて努力していきたいと思っています。「受験は団体戦」、受験自体は個人戦でも道のりは団体戦。この言葉を胸に頑張りたいと思います。(4組)



僕は3年生になって色々状況が変わりました。部活動では、顧問だった貴志先生、角所先生が異動になったことです。角所先生は、部活動の試合では交代した後に、自分の悪かったところと改善点をいつも優しく、丁寧に教えてくれました。貴志先生も練習の間に教えてくれたり、一緒に1on1をしてくれました。僕は2人のことを尊敬しているし、好きだったからとても悲しかったです。

新型コロナウイルスの影響で休校が続く中、僕は高校受験がどうなるのか心配です。休校が5月末まで延長になったので、実質3ヶ月学校で授業が受けられていないです。この遅れを取り戻せるのかとても心配です。また、休校延長によって僕たちの大切な行事がなくなるかもしれないという不安があります。例えば、修学旅行です。僕たちは2年生のころから事前学習をして、たくさんのことを学習しています。だからもし、コロナウイルスが終息したら、修学旅行に行きたいと僕は思っています。

今まで普通の生活に対して、何も考えていなかったけれど、今は普通の生活がどれだけよかったかを知りました。僕は、学校が再開したら、1日1日を楽しみながら、真面目に授業を受け、笑って中学校生活を終われるようにしたいです。そのために、今は、家で勉強をしながら、今までの日常がもどるように願います。(4組)

